

日本化学会

東海コンファレンス 2018 in 三重

— 持続可能性の実現に向けた機能性材料の研究・開発 —

主催 日本化学会東海支部
共催 三重大学（予定）、株式会社三重ティーエルオー、三重大学次世代型電池開発センター、
三重大学ソフトマターの化学リサーチセンター、三重大学環境低負荷プロセスリサーチセンター

日時 平成31年1月17日（木）13:00～

会場 三重大学三翠ホール小ホール（三重県津市栗真町屋町1577）
「交通」近鉄江戸橋駅より徒歩15分 <http://www.mie-u.ac.jp/campusmap/index.html>
三重大学キャンパスマップ：N講堂（三翠ホール）を参照

持続可能かつ、豊かで安心な社会の実現のために、化学的なアプローチで、様々な機能性材料の研究・開発が行われています。この東海コンファレンスでは、高選択的有機合成プロセスから、生体適合性材料、光機能性材料、電極材料に至る広範な機能性材料に関する取り組みについて、基礎から研究・開発の最前線までを判りやすくご講演いただきます。

プログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶
- 13:10～13:55 「生物活性物質および機能性材料合成を指向した新規ヘテロ環合成反応の開発」
三重大学大学院工学研究科 八谷 巖 教授（有機精密化学）
- 13:55～14:40 「再生医療のための弾性組織工学材料の開発」
三重大学大学院工学研究科 宮本 啓一 教授（生体材料化学）
- 14:40～15:25 「円偏光で機能する金属ナノ材料：キラルナノクラスター・プラズモニックナノ粒子」
三重大学大学院工学研究科 八尾 浩史 教授（計算化学）
- 15:25～15:35 休憩
- 15:35～16:20 「高分子材料の光触媒への応用とその高活性化への挑戦」
三重大学大学院工学研究科 勝又 英之 准教授（分析環境化学研究室）
- 16:20～17:05 「ガーネット型リチウムイオン導電体の開発および全固体電池への展開」
三重大学大学院工学研究科 森 大輔 准教授（エネルギー変換化学研究室）
- 17:05～17:15 閉会の挨拶

参加費 無料

懇親会（予定） 時間 17:30～19:00 会場 三重大学学内 懇親会費 3,000円

【問合先】

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
三重大学大学院工学研究科分子素材工学専攻 鳥飼 直也
Tel/Fax: 059-231-9431 E-mail: ntorikai@chem.mie-u.ac.jp

※三重TLO会員企業、株式会社三重ティーエルオーからの案内の場合は、裏面の申込用紙にてお申込みください。

東海コンファレンス2018 in 三重 申込用紙

必要事項をご記入の上、下部にあるお申込み先宛、e-mailもしくはFAXにてお申込みください。

貴社名	
部署名	
お名前	
電話番号	— —
E-mail	@
懇親会 (会費3,000円)	参加する・参加しない
その他	

【お申込み先】
株式会社三重ティーエルオー
担当：事業推進部 上井（うえい）
E-mail uei (a) zb.ztv.ne.jp
(a) を@に変更してください。
FAX：059-231-9829

三重大学卒業生の人材紹介をはじめました。



<https://www.mietlo-recruitment.jp/>